



F A 装置を自社で設計から完成まで

- 本社所在地：兵庫県姫路市
- 事業概要：工作機械、生産財全般の販売
F A ・自動機・治具の設計製作
部品加工、工場の各種工事
- 常時使用する従業員：75名
(2025年4月時点)
- 現在の売上高：61億円
(2024年12月期)
- 法人番号：7140001062028
- Web：https://www.yasuhira.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
安平 亮

あらゆる環境を豊かに。

株式会社ヤスヒラは生産財の販売を通じて、地域のお客様と共に成長するパートナーとなることを願い活動しています。その取組みの一つとして、商社でありながらも『本気のモノづくり』に挑戦しています。過剰設備となることを敢えて覚悟して本社に最新鋭の工作機械や測定機器を揃え、それらを活用して技術的な提案活動を行い、工作機械の稼働監視からC F Pの仕組みも構築しモデル工場としています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年の売上達成に向けて、F A ・自動機の設計製作部門を強化し、新たにメンテナンス事業も展開しました。モノづくりの現場の生産技術を代行し、改善工事や予知保全のお役にも立ち、パートナーシップの構築により、F A、加工部門の割合を増やし、全体で年率5%程度の成長を計画する。

課題

- ・工作機械各メーカー毎のメンテナンス知識の習得
- ・種々の工事に必要な各種資格の取得人員の拡大
- ・若手技術者の育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ F A 対応力の拡大。設計人財の育成、強化。
- ・ 工作機械や産業用機器のメンテナンス技術の向上と対応可能範囲の拡大。予知保全の提案強化。
- ・ 生産技術セミナーを通じて顧客満足度の拡大。
- ・ 既存顧客の深耕開拓の継続取組み。
- ・ A I を活用した実績データベースの活用。

実施体制

- ・ A I 活用に当社独自プラットフォームの立上げ(26年内目標)業務手順の見直し。S F A の再構築。
- ・ メンテナンス課の立上げ(26年初目標)
- ・ お客様ごとの営業範囲を拡大、客単価ベースの引き上げ

100億円実現の目標と新部門メンテナンス課の拡張

当社は商社でありながら「本気のモノづくり」を実践する、この地域に於いては特徴的な生産財専門商社であります。昨今の外的環境の変化から、生産現場に於いての省人化、省力化、環境配慮の要求は加速しており、当社のFAシステム部は創設から18年間で4名から20名の規模に成長し全体的な業績も、コロナ禍以降対前年比115%以上の好調な伸びを達成しています。更に2021年から、加工開発部を設立し社内に提案型のモデル工場を設備、2024年からは「販売する責任」を担うためメンテナンス部員を配置し、三井精機工業の協力会社として活動を開始すると同時に、工場が必要とされる各種工事(配管、塗床、各種機器の設置など)に対応できるよう人材を確保し必要な資格の取得を継続して進めています。今後、その役割の範囲を更に広げ、お客様の工作機械のトラブルに緊急一時対応が可能となるよう、主力メーカーのメンテナンス教育を順次進めています。

このようにして、商社としての機能を生かしながら、お客様の生産技術代行商社としての役割を拡大するとともに「販売する責任」を、より充実させることによってお客様の最善のパートナーとなることを目指し、信頼を勝ち取り、売上と収益の拡大を目指します。コロナ禍以来の実質成長率からみると、少し余裕のある目標設定のようですが、しっかりと体制を整え、改善を繰り返しながら創立100周年となる2037年までに、100人の雇用と100億を売上げる企業となることを目指しております。

